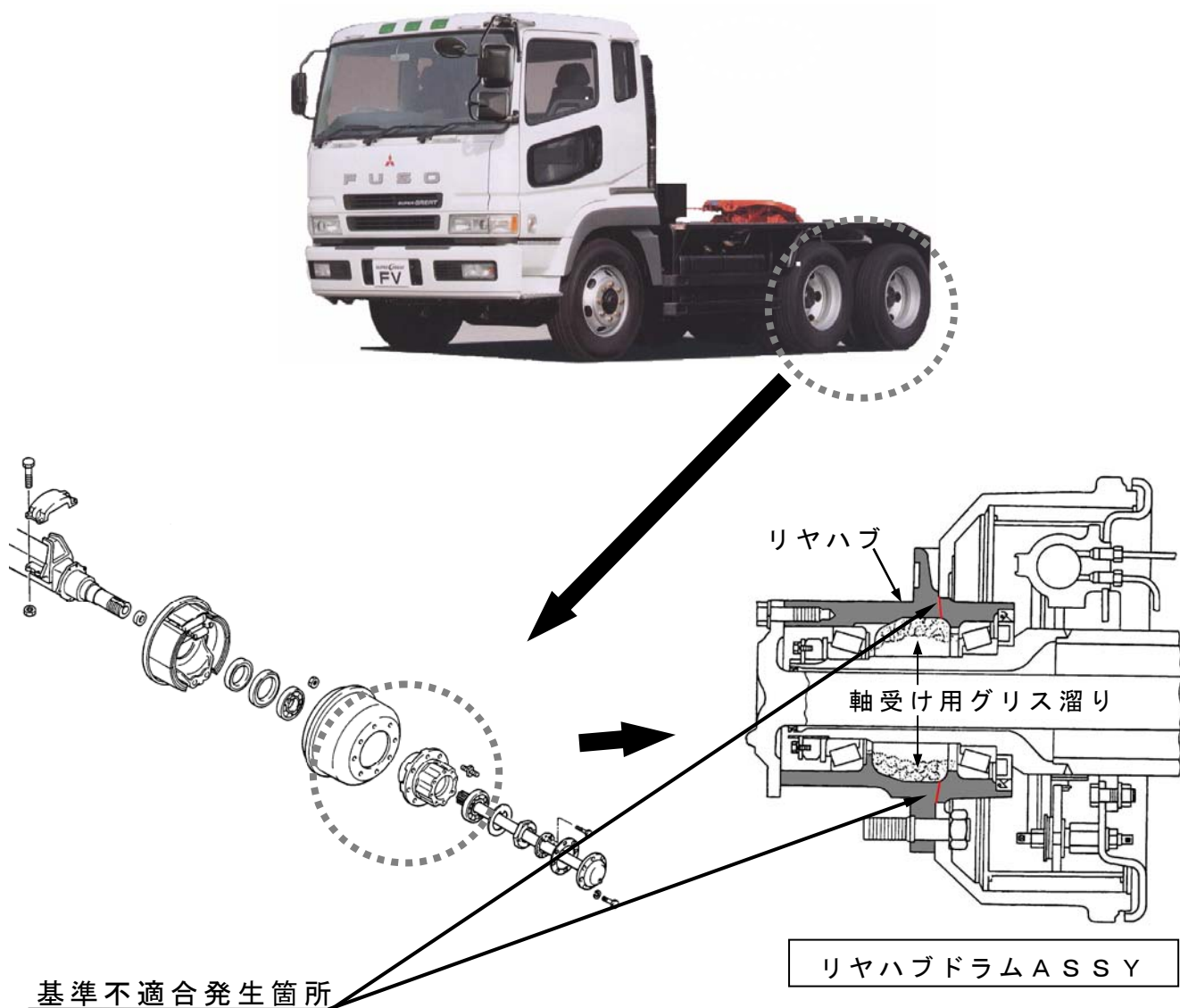


改善箇所説明図



リヤハブのフランジ付け根部の強度が十分でないため、旋回頻度の高い走行を繰り返した場合等に、当該部分に亀裂が発生するものがある。また、初期の車両において、フランジ付け根部付近の加工不良などの要因が重なると応力が集中し、この亀裂の発生が早まる可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、当該部分が破断して走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リヤハブを対策品に交換する。

注：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には助手席側ドアピラーロックストライカー付近に、「HD-19」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。